



Designed by ambo makoto (@ambomakoto)

千歳北陽高校

総合選択科目ガイド 2026

～各項目の概要～

科目（校内名称）	科目配置表に記載の科目名です		
教科	科目が所属する教科名です	対外科目名	正式名称ですが通常は上の「校内名称」を使います
使用教室・定員	普段使う教室の種類です		定員 名
科目種・単位数	特に単位数に注意してください	実技・演習：講義	座学になる割合です
選択適性 注意事項	どのような生徒に選択してほしい科目かの目安や、科目の基本的な内容、 選択する際の注意事項になります		
履修要件	選択するための条件です（特に注意）	履修年次	履修できる年次です
教科書等 教材費・実習費	教科書のある科目とない科目があります。教科書や教材には自己負担が生 じます。講座によっては交通費や実習費が必要になるものがあります。		
授業内容	授業内容です。 「科目名」から想像するイメージとは違う内容の科目もあります。誤解のないようにして ください。詳しくは、科目の所属する教科の先生方に質問してみてください。		

文理探究クラウド

科目（校内名称）	国語表現Ⅰ		
教科	国語科	対外科目名 国語表現	
使用教室・定員	普通教室	定員	40名
科目種・単位数	総合選択科目	実技・演習：講義	5 : 5
選択適性 注意事項	「伝え合う力」を育成するための授業です。「話す」・「聞く」・「書く」学習が中心です。自主性や積極性が求められる科目です。		
履修要件	Iを選択しないとIIは選択できません。	履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	・教科書、学習ワークを使用します。		
授業内容	1 「書いて伝える」・・・仮名遣いや文末表現、わかりやすい文章の書き方 2 「声とコミュニケーション」・・・電話応対を想定した敬語の使い方、聞き書き 3 国語常識を身につける・・・学習ワークを活用して国語常識を習得する		

guide book

科目（校内名称）	国語表現Ⅱ		
教科	国語科	対外科目名 国語表現	
使用教室・定員	普通教室	定員	40名
科目種・単位数	総合選択科目（4単位中の2単位）	実技・演習：講義	9 : 1
選択適性 注意事項	「伝え合う力」を育成するための授業です。「話す」・「聞く」・「書く」学習が中心です。自主性や積極性が求められる科目です。		
履修要件	2年次に国語表現Ⅰを選択していること	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	・教科書、学習ワークを使用します。		
授業内容・項目	1 「書いて伝える」・・・入学願書や履歴書の書き方 2 「声とコミュニケーション」・・・効果的な自己PRや面接試験での言葉遣い 3 国語常識を身につける・・・学習ワークを活用して国語常識を習得する		

科目（校内名称）	<h1>日本史探究</h1>		
教科	地歴	対外科目名 日本史探究	
使用教室・定員	社会科教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	1 : 9
選択適性 注意事項	4単位の科目なので要注意！考査範囲も広がります。 歴史総合で物足りないと感じる生徒には是非選択してほしい。		
履修要件	歴史総合を履修済みであること	履修年次	年 <small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	文部科学省検定教科書とワークブックを使用しながら進めます。		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 日本のあけぼの 縄文・弥生・古墳文化～武家政権へ 2 戦乱から幕藩体制の展開 3 近代社会の幕開けから太平洋戦争へ 4 現代日本の姿 		

科目（校内名称）	<h1>世界史探究</h1>		
教科	地歴	対外科目名 世界史探究	
使用教室・定員	社会科教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	1 : 9
選択適性 注意事項	4単位の科目なので要注意！考査範囲も広がります。 歴史総合で物足りないと感じる生徒には是非選択してほしい。		
履修要件	歴史総合を履修済みであること	履修年次	年 <small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	文部科学省検定教科書とワークブックを使用しながら進めます。		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 諸文明 文化の幕開け 2 古代から中世へ 3 中世から近代へ 4 二つの大戦から現代へ 		

科目（校内名称）	<h1>政治・経済Ⅰ</h1>		
教科	公民	対外科目名 政治・経済	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目	実技・演習：講義	1 : 9
選択適性 注意事項	社会の出来事に関心があり、政治/経済について深く学びたい生徒。		
履修要件	1年次「公共」を履修済みであること。 Ⅰを選択しないとⅡは選択できません。	履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	文部科学省検定教科書とワークブックを使用しながら進めます。		
授業 内容・ 項目	1 政治的分野 政治と法／政治体制／民主政治／国会・内閣・裁判所／選挙と政党 日本国憲法／国際政治 2 経済的分野 経済体制／経済史／経済主体／金融と財政／家計と企業／国民経済		

科目（校内名称）	<h1>政治・経済Ⅱ</h1>		
教科	公民	対外科目名 政治・経済	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目	実技・演習：講義	1 : 9
選択適性 注意事項	※ 政治・経済Ⅰに記載。		
履修要件	2年次に政治・経済Ⅰを選択していること	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	2年次で使用したものを継続して使用します。		
授業 内容・ 項目	1 経済的分野 労働問題／福祉／国際経済／貿易と外国為替 2 国際協調分野 国際問題の現状／南北問題と発展途上国／国連と地域の結びつき		

科目（校内名称）	数学 A		
教科	数学科	対外科目名 数学 A	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（2 単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・高校数学の基本的な内容について学習します。 ・数学 I の内容は理解していることを前提とします。 		
履修要件	数学 I の履修・修得を条件とする。	履修年次	2 年 <small>または および</small> 年
教科書等 教材費・実習費	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・問題集 		
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> 1 場合の数と確率 順列・組合せ・事象と確率・期待値 2 図形の性質 平面図形・空間図形 3 数学と人間の活動 最大公約数・最小公倍数・ユークリッドの互除法 		

科目（校内名称）	数学 II 4 単位 (A①とC①)		
教科	数学科	対外科目名 数学 II	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（4 単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・高校数学の基本的な内容について学習します。 ・数学 I の内容は理解していることを前提とします。 		
履修要件	数学 I の履修・修得を条件とする。	履修年次	2 年 <small>または および</small> 年
教科書等 教材費・実習費	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・問題集 		
授業内容・項目	<ul style="list-style-type: none"> 1 式と証明 式と計算・等式、不等式の証明 2 複素数と方程式 複素数と 2 次方程式の解・高次方程式 3 図形と方程式 点と直線・円・軌跡と領域 4 三角関数 三角関数・加法定理 5 指数関数と対数関数 指数関数・対数関数 6 微分法と積分法 微分係数と導関数・関数の値の変化・積分法 		

科目（校内名称）	<h1>数学 B</h1>		
教科	数学科	対外科目名 数学 B	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（2 単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・「数学的な素養」を広げ、数学的に考える資質や能力を養う科目です。 ・日々の積み重ねが大切です。復習を大切にしましょう。 		
履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学 A を履修していること ・ 数学 II の履修が望ましい 	履修年次	年 <small>または および</small> 3 年
教科書等 教材費・実習費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 ・ 問題集 		
授業内容・項目	<ul style="list-style-type: none"> 1 数列 等差数列・等比数列・いろいろな数列・漸化式 2 統計的な推測 標本調査・確率変数と確率分布・二項分布・正規分布・仮説検定 3 数学と社会生活 数学と社会生活 		

科目（校内名称）	<h1>数学 C</h1>		
教科	数学科	対外科目名 数学 C	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（2 単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学的な表現の工夫について学習する科目です。 ・ 日々の積み重ねが大切です。復習を大切にしましょう。 		
履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数学 II を履修していること ・ 数学 A の履修が望ましい 	履修年次	年 <small>または および</small> 3 年
教科書等 教材費・実習費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書 ・ 問題集 		
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> 1 ベクトル 平面上のベクトル・空間上のベクトル 2 平面上の曲線と複素数平面 二次曲線・曲線の媒介変数表示・極座標・複素数平面 3 数学的な表現の工夫 図、表、統計グラフ・離散グラフや行列 		

科目（校内名称）	<h1>数学課題探究</h1>		
教科	数学科	対外科目名 数学課題探求	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	数学と日常生活や社会の事象との関連に興味・関心をもち、様々な課題を発見し、数学的な見方・考え方を活用して解決しようとする意欲のある人が選択する科目です。		
履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 数Ⅰ 数Ⅱ 数Aを履修修得していること ・ 3年次に数B 数Cを履修していること 	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書（数学Ⅰ,Ⅱ, A, B, C） ・ 問題集 		
授業内容	数学に関する課題を深く探究します。		

科目（校内名称）	<h1>物理基礎</h1>		
教科	理科	対外科目名 物理基礎	
使用教室・定員	物理教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	2 : 8
選択適性 注意事項	理系大学、医療系専門学校（放射線技師）進学希望者 数学の知識を活かしたい人		
履修要件		履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	改訂高等学校物理基礎（第一学習社） 改訂ネオパルノート物理基礎		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 運動と力（物体の運動、力のつり合い、運動方程式） 2 エネルギー（仕事とエネルギー、温度と熱量） 3 波動（波の性質、合成と反射、音波） 4 電気（静電気と電気量、モーターと発電機、磁気、電力） 5 力学応用（4単位物理の内容を含む） 		

科目（校内名称）	<h1>物理</h1>		
教科	理科	対外科目名 物理	
使用教室・定員	物理教室	定員	40名
科目種・単位数	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	4 : 6
選択適性 注意事項	理系大学、医療系専門学校（放射線技師）進学希望者 電気工事士の資格取得を目指す人、数学の知識を活かしたい人		
履修要件	物理基礎を履修していること	履修年次	年 <small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	改訂高等学校物理（第一学習社）		
授業内容・項目	1 電気と磁気 2 運動とエネルギー 3 波動 4 原子		

科目（校内名称）	<h1>化学</h1>		
教科	理科	対外科目名 化学	
使用教室・定員	化学教室	定員	40名
科目種・単位数	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	4 : 6
選択適性 注意事項	医療系（看護）の大学・専門学校へ進学希望者を対象としています。 化学基礎の知識をもとに更に知識を深めます。		
履修要件	2年次の化学基礎が履修済みであること	履修年次	年 <small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書を使用します		
授業内容・項目	(1) 物質の状態と平衡 (2) 物質の変化と平衡 (3) 無機物質の性質 (4) 有機化合物の性質 (5) 化学が果たす役割		

科目（校内名称）	<h1>生物</h1>		
教科	理科	対外科目名 生物	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	医療系（看護）の大学・専門学校へ進学希望者を対象としています。 生物基礎の知識をもとに更に知識を深めます。		
履修要件	生物基礎を履修していること	履修年次	2年 <small>または および</small> 年
教科書等 教材費・実習費	生物（実教出版）		
授業内容・項目	1 生物の進化 2 生命現象と物質 3 遺伝情報の発現と発生 4 生物の環境応答 5 生態と環境		

科目（校内名称）	<h1>英語コミュニケーションⅡ</h1>		
教科	外国語科	対外科目名 英語コミュニケーションⅡ	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	:
選択適性 注意事項	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。 事実や意見などを工夫しながら伝える能力を養う。		
履修要件	英語コミュニケーションⅠの履修	履修年次	2年 <small>または および</small> 年
教科書等 教材費・実習費	・教科書、Brains(4,000円程度)を使用します。		
授業内容・項目	1 英語コミュニケーションⅠで学んだ表現をふまえ、英文を読んで話の展開や文の構成を理解する。 2 学んだ表現を用いて英文を作り、情報や考えを伝える。 3 日本国外のことについて学び、異文化への理解を深める。		

科目（校内名称）	<h1>総合英語</h1>											
教科	外国語科	対外科目名 総合英語 I										
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名									
科目種・単位数	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	：									
選択適性 注意事項	<p>英検受験等、高い英語力を付けることが目標で、英語を話したり読んだりする活動が多い。</p> <p>外国文化・行事への理解、英語を使ったアクティビティ、プレゼンテーションなどを予定。</p>											
履修要件	2年次「英語コミュニケーションⅡ」を履修していることが望ましい。	履修年次	年 または および 3年									
教科書等 教材費・実習費	<p>・教科書はありません</p> <p>・Brains を使用します(4,000 円程度)。</p>											
授業内容・項目	<table border="0"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">1</td> <td style="padding-right: 20px;">リーディング</td> <td>英文を読み、試験本番に対応出来る英語力を付ける</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>リスニング</td> <td>英文を聞き、試験本番に対応出来る英語力を付ける</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ライティング</td> <td>英文を書き、試験本番に対応出来る英語力を付ける</td> </tr> </table>			1	リーディング	英文を読み、試験本番に対応出来る英語力を付ける	2	リスニング	英文を聞き、試験本番に対応出来る英語力を付ける	3	ライティング	英文を書き、試験本番に対応出来る英語力を付ける
1	リーディング	英文を読み、試験本番に対応出来る英語力を付ける										
2	リスニング	英文を聞き、試験本番に対応出来る英語力を付ける										
3	ライティング	英文を書き、試験本番に対応出来る英語力を付ける										

産業経済クラウド

科目（校内名称）	時事教養		
教科	公民科	対外科目名 時事教養	
使用教室・定員	普通教室・社会科教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	公務員志望者にとっては有効に活用できる。 グループセッションや発表（プレゼンテーション）も計画している。		
履修要件	同名科目は選択できません	履修年次	2年 <small>または および</small> 年
教科書等 教材費・実習費	教科書は使用しない。 適宜、WEB閲覧、ワークシート等を配布する。		
授業内容	<ol style="list-style-type: none"> 国内外の政治や経済に関すること。 その時、その時に話題になっていること、タイムリーな時事について考える。 		

guide book

科目（校内名称）	教養社会科学		
教科	公民科	対外科目名 教養社会科学	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	就職志望者はもちろんのこと、進学志望者にも役立つ。 グループセッションや発表（プレゼンテーション）も計画している。		
履修要件	同名科目は選択できません	履修年次	<small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書は使用しない。 適宜、WEB閲覧、ワークシート等を配布する。		
授業内容	WEBニュース・新聞等を題材とし、読み解いていく。		

科目（校内名称）	<h1>実務数学</h1>		
教科	数学科	対外科目名 実務数学	
使用教室・定員	普通教室	定員	40名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性	・数学ⅠAの基本的な内容や、日常に潜む事象を数学的に考察します。		
履修要件	数学Ⅰ・数学Aの履修・修得を条件とする	履修年次	年 または および 3年
教科書等	問題集		
授業内容	数学ⅠAの基本的な内容や、日常に潜む事象を数学的に考察します。		

guide book

科目（校内名称）	<h1>応用化学基礎</h1>		
教科	理科	対外科目名 応用化学基礎	
使用教室・定員	普通教室	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	4 : 6
選択適性 注意事項	危険物取扱者資格取得（国家資格）を目指す人 将来、ガソリンスタンド、化学工場、食品工場など様々な現場で活躍		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	テキスト代1,500円程度かかります。 危険物取扱者試験の受験は必須ではありません。		
授業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 危険物に関する法令 2 基礎的な物理学および基礎的な化学 3 危険物の性質ならびにその火災予防及び消火の方法 		

科目（校内名称）	<h1>中国語</h1>		
教科	外国語	対外科目名 中国語	
使用教室・定員	多目的教室	定員	20～30 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	中国・中国語・漢字に興味があり、アルファベット（発音記号に使用）に拒否反応を起こさない生徒。		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	市販のテキスト（2,000円程度）		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 発音練習 2 日常会話 3 中国語文法 4 中国語検定3級取得できる能力を養います。 		

科目（校内名称）	<h1>韓国語</h1>		
教科	外国語	対外科目名 韓国語	
使用教室・定員	多目的教室	定員	20～30 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	ハングルや韓国語会話に興味があり、日韓の相互交流や韓国の理解などに役立てたいと思っている生徒。		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	市販のテキスト（2,000円程度）		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 発音練習 2 日常会話 3 韓国語文法 4 韓国語検定3級を取得できる能力を養います。 		

科目（校内名称）	工業技術基礎 4単位 (A②とB①)		
教科	工業	対外科目名 工業技術基礎	
使用教室・定員	第1コンピュータ室など	定員	16名
科目種・単位数	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	8 : 2
選択適性 注意事項	理系科目が好きで、工業に興味・関心がある人 他の工業科目の選択を考えている人は必ず選択すること		
履修要件		履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書：工業技術基礎 実習費：作業服（上衣）、検定料、製作物にかかる費用など6000円程度		
授業内容・項目	1 電卓を使用した計算の学習（計算技術検定3級程度） 2 機械系 3 建築・土木系（CADによる家の図面制作、建築模型の製作、測量など） 4 電気・情報系（電気工事、プログラミングなど）		

科目（校内名称）	エレクトロベーシック		
教科	工業	対外科目名 電気回路	
使用教室・定員	多目的教室	定員	16名
科目種・単位数	総合選択科目（4単位）	実技・演習：講義	2 : 8
選択適性 注意事項	技能検定の資格取得を目指す人 工業の資格に興味のある人		
履修要件	2年次、工業技術基礎を履修 3年次（工業）課題研究を履修	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	市販のテキストと問題集（2,000円程度）を使用します。 技能検定受験料（10,000円程度）		
授業内容	1 電気一般問題 2 鑑別 3 配線図粗布		

科目(校内名称)	<h1>通信技術</h1>		
教科	工業	対外科目名 通信技術	
科目種・単位数	普通教室、多目的教室	定員	20名
科目種	総合選択科目(2単位)	実技・演習：講義	2 : 8
選択適性・注意事項	・通信機器の機能や特性を理解し、関連技術を身に付ける。		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書を使用します。		
授業内容・項目	(1) 有線通信 (2) 無線通信 (3) 画像通信 (4) 通信装置の入出力機器 (5) 通信関連法規		

guide book

科目(校内名称)	<h1>工業デュアル(2,3年)</h1>		
教科	工業	対外科目名 工業デュアル	
使用教室・定員	多目的教室・校外	定員	2年 20名 3年 15名
科目種・単位数	総合選択科目(6単位)	実技・演習：講義	8 : 2
選択適性 注意事項	企業での実習を中心とした6時間連続6単位の特殊な科目です。 校内で6時間、黙々とレポート作成に取り組む日もあります。 企業実習が主となるため担任や教科担任と面談して選択の決定をします。		
履修要件	【3年工業デュアル選択の条件】 ・2年「工業デュアル」または「工業技術基礎」を選択 ・就職希望であること ※実習先で1年間しっかりと取り組める者		
教科書等 教材費・実習費	教科書はありません。随時、ワークシート等を配布します。 現地集合のため、交通費や昼食代がかかる場合があります。 作業服(上下)、安全靴、インターンシップ保険代にかかる費用8,000円程度		
授業内容	1 目標設定、計画、調査・研究、実習事前学習 2 事業所(工場・作業所・事務所)見学、実習、講演 地元地域の産業の担い手となるべく、社会人としての資質やマナーを育てていきます。 3 記録整理、反省会、レポート作成		

科目（校内名称）	ビジネス・コミュニケーション		
教科	商業	対外科目名 ビジネス・コミュニケーション	
使用教室・定員	普通教室・コンピュータ教室	定員	30名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	ビジネスにおけるコミュニケーションに必要な資質・能力を学びます		
履修要件		履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書 問題集・IT 機器 検定代金 1,300 円		
授業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 ビジネスにおけるコミュニケーションについて実務に即した技術の習得 2 ビジネスに携われることへの科学的根拠に基づいて解決する能力の育成 3 ビジネスを円滑に展開する能力の向上 		

科目（校内名称）	マーケティング		
教科	商業	対外科目名 マーケティング	
使用教室・定員	普通教室・コンピュータ教室	定員	30名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	マーケティングに関する知識と技術を習得させ、マーケティングの意義や役割について理解させるとともに、マーケティング活動を計画的、合理的に行う能力と態度を育てる。		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書、問題集		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 現代市場とマーケティング、市場調査 2 消費者の購買行動、商品計画、 3 価格の決定、販売経路と販売促進 		

科目（校内名称）	<h1>観光ビジネス</h1>		
教科	商業	対外科目名 観光ビジネス	
使用教室・定員	普通教室、コンピュータ室	定員	20 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	観光ビジネスを展開するために必要な資質・能力を身に付けます		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書、作業ノート		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける 2 ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う 3 観光ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う 		

guide book

科目（校内名称）	<h1>ビジネス法規</h1>		
教科	商業	対外科目名 ビジネス法規	
使用教室・定員	普通教室・コンピュータ教室	定員	30 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	法規に基づいてビジネスを適切に展開するために必要な資質・能力を育みます		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書 問題集 検定代金 1,300 円		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 ビジネスに関する法規を実務に即して体系的・系統的に理解し、技術を身につける 2 法的側面からビジネスに関する課題を発見し、創造的に解決する力の育成 3 法規に基づくビジネスを適切に扱うことに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う 		

科目（校内名称）	<h1>情報処理</h1>		
教科	商業	対外科目名 情報処理	
使用教室・定員	コンピュータ教室	定員	30名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	5 : 5
選択適性 注意事項	情報を適切に扱うために必要な資質・能力を身につけます		
履修要件		履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書 問題集 検定代金 1,500円		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 実務に即して体系的・系統的に理解し、技術を身につける 2 情報を扱うことに関する課題を発見し、創造的に解決する力の育成 3 情報を適切に扱うことに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う 		

科目（校内名称）	<h1>ソフトウェア活用</h1>		
教科	商業	対外科目名 ソフトウェア活用	
使用教室・定員	コンピュータ室	定員	30名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	ソフトウェアを活用するために必要な資質・能力を育成する ※同名科目は選択できません。		
履修要件	同名科目は選択できません	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書、問題集		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける 2 ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う 3 ソフトウェアの活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う 		

科目(校内名称)	マルチテクノロジーⅠ		
教科	情報	対外科目名 マルチテクノロジー	
使用教室・定員	普通教室・ハイテクノロジー専門学校 等	定員	20 名
科目種・単位数	総合選択科目(6単位)	実技・演習：講義	5 : 5
選択適性 注意事項	校内での通常講義、専門学校での見学や実習を含む6時間連続6単位の特殊な科目です。校内で6時間、黙々とレポート作成に取り組む日もあります。		
履修要件		履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書はありません。随時、ワークシート等を配布します。 現地集合となる日は交通費がかかります。		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 目標設定、計画、調査・研究、外部学習事前準備 2 専門学校を活用した各種講座の受講や見学、体験、実技・実習 (ドローン基礎・ウェブデザイン・スマート農業等) 3 オンライン学習と記録整理、反省、レポート作成 		

科目(校内名称)	マルチテクノロジーⅡ		
教科	情報	対外科目名 マルチテクノロジー	
使用教室・定員	普通教室・コンピュータ室	定員	15 名
科目種・単位数	総合選択科目(2単位)	実技・演習：講義	5 : 5
選択適性 注意事項	コンピュータ室での実習・講義のほか、レポート作成に取り組む日もあります。		
履修要件	2年次にマルチテクノロジーⅠを選択した者 Webデザイン系専門学校・大学進学者 在学中にドローン国家資格取得を目指す者	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書はありません。随時、ワークシート等を配布します。		
授業内容	レポート作成、調べ学習、作品製作など		

地域創造クラウド

科目（校内名称）	アイヌと北海道		
教科	地歴	対外科目名 アイヌと北海道	
使用教室・定員	普通教室	定員	30 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	2 : 8
選択適性 注意事項	興味・関心を持っていればベストですが、なんとなく好奇心が・・・、というレベルでも良いでしょう。		
履修要件	同名科目は選択できません	履修年次	年 <small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	「アイヌ民族：歴史と現在」～未来を生きるために～（WEB閲覧） 教科書を使用しない場合は、適宜、資料・ワークシートを活用します。		
授業内	<ol style="list-style-type: none"> 1 原始時代から現代までの歴史について学ぶ 2 日本のアイヌに関する施策や法律について学ぶ 3 民族と国家の関係について学ぶ 		

guide book

科目（校内名称）	倫理		
教科	公民	対外科目名 倫理	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	1 : 9
選択適性 注意事項	思想・哲学を支柱とする科目ではあるが、生命倫理に関することも扱うので、看護師・介護士を目指すものにとっては有効かもしれませんね。		
履修要件	公共を履修済みであること 同名科目は選択できません	履修年次	年 <small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	共通履修科目同様に、文部科学省検定教科書とワークブックを使います。 (合わせて1,000円程度かかります)		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 青年期の課題と自己形成（心理学の一手前くらいのことを扱います） 2 人間としての自覚（古代の人間の考え方や宗教などについて学びます） 3 現代に生きる人間の倫理（科学思想から政治や経済の近代史を扱います） 4 現代の諸課題と倫理（現代の様々な社会問題の原因を探ります） 		

科目（校内名称）	<h1>音楽Ⅰ</h1>		
教科	芸術科	対外科目名 音楽Ⅰ	
使用教室・定員	音楽室	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に必要な物は毎回忘れずに持ってきてきましょう。 ・歌唱、器楽の表現分野では積極的に取り組むことが技術よりも大切です。 ・鑑賞分野では今まで知らなかった分野の音楽にも積極的に耳を傾けましょう。 		
履修要件	1年次に音楽Ⅰを履修していないこと	履修 年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	学校で指定した教科書を使用します 教材費が必要な場合徴収します。		
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> 1 歌唱 様々なジャンルの歌 2 器楽 ボディーパーカッション・キーボード・ギター・他 3 理論 楽譜の基礎知識の学習 4 鑑賞 作曲家やその背景についての探求 		

guide book

科目（校内名称）	<h1>音楽Ⅱ</h1>		
教科	芸術・音楽科	対外科目名 音楽Ⅱ	
使用教室・定員	音楽室	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	音楽Ⅰを学習し、さらに音楽の技術・知識ともに深く学ぶ意欲があること		
履修要件	1年次に音楽Ⅰを履修していること	履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	学校で指定した教科書を使用します 教材費が必要な場合徴収します。		
授業内容・項目	音楽Ⅰで学習した以下の内容をさらに深めます。 <ul style="list-style-type: none"> 1 歌唱 様々なジャンルの歌 2 器楽 ボディーパーカッション・ウクレレ・ギター・キーボード・他 3 理論 楽譜の基礎知識の学習 4 鑑賞 作曲家やその背景についての探求 		

科目（校内名称）	<h1>美術 I</h1>		
教科	芸術	対外科目名 美術 I	
使用教室・定員	美術室	定員	20 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	この授業で扱う題材は、1年間に行う他の題材と関連づけて構成されていますので、関連の意味を理解し、前の学習成果を生かし、また後の学習に生かすことを心がけて学習に取り組んでください。		
履修要件	1年次に美術 I を履修していないこと	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	美術 I		

授業内容・項目	(1) 小学校の図画工作、中学校の美術で学んだ知識や経験をもとに、より高いレベルで美術の表現や鑑賞の活動に取り組み、その喜びを味わいながら、美術のよさや美しさ、芸術の意味や価値について考える。
	(2) 絵画・彫刻やデザイン、映像メディアなどの表現、日本や世界各国の美術作品鑑賞や生徒作品の相互鑑賞など、美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、感性を高める。
	(3) 美術表現の成り立ちを理解し、よりよい表現をめざして発想・構想の能力や表現技能を身に付け、高める。

guide book

科目（校内名称）	<h1>美術 II</h1>		
教科	芸術	対外科目名 美術 I	
使用教室・定員	美術室	定員	20 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	学習活動の成果は作品や課題レポートに表れますが、結果だけを重視するのではなく、表現や鑑賞の過程での振り返りを大切に、「何を、どのように表したかったか」「作品にどんな印象を持ったか」など、自分なりの思いや考えをもって活動に臨んでください。		
履修要件	1年次に美術 I を履修していること	履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	美術 2 油彩画用具セット（美術 I で使用した物）等の他、材料費 2,000 円程度		

授業内容	1 デザイン 2 彫刻 3 絵画
------	----------------------------

科目（校内名称）	<h1>書道 I</h1>		
教科	芸術	対外科目名 書道 I	
使用教室・定員	書道教室	定員	30 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	5 : 5
選択適性 注意事項	静かに筆で文字を書くことが好きな生徒。		
履修要件	1年次に書道 I を履修していないこと	履修 年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	書 I 大筆・小筆・墨液・用紙・篆刻用具その他5, 500円程度		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 漢字の書 2 仮名の書 3 漢字仮名交じりの書 4 篆刻 		

guide book

科目（校内名称）	<h1>書道 II</h1>		
教科	芸術	対外科目名 書道 II	
使用教室・定員	書道室	定員	20 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	5 : 5
選択適性 注意事項	書道が好きな生徒。筆で文字を書くことが好きな生徒。 書道 I では少ししか触れられなかった篆書・隸書を深く学びます。		
履修要件	1年次に書道 I を履修していること	履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	書 II（光村図書） 墨液・半紙・色紙・短冊・印材等 1,500円～2,000円程度		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 漢字の書（楷・行・草・篆・隸） 2 仮名の書 3 篆刻 4 漢字仮名交じりの書 5 創作 		

科目（校内名称）	<h1>ペン習字</h1>		
教科	書道	対外科目名 ペン習字	
使用教室・定員	書道室・普通教室	定員	30名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	9 : 1
選択適性 注意事項	50分間、静かに私語をせず文字を書く練習ができる生徒。（必須） 文字を美しく書けるようになりたい生徒。		
履修要件		履修年次	年 <small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	「ペン習字の基礎」「応用ペン習字」 硬筆書写検定（ペン習字検定）3級 2,500円程度（受検が望ましい）		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 楷書・行書の基礎から応用 2 仮名文字の字源 3 草書の読解 4 部首・筆順・書写体と筆記体・異体字等 		

科目（校内名称）	<h1>創作書道</h1>		
教科	芸術	対外科目名 創作書道	
使用教室・定員	書道教室	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	8 : 2
選択適性 注意事項	筆で文字を書くことが好きな生徒。筆で表現することが好きな生徒。書道が好きなのに、選択できなかった生徒。		
履修要件	書道用具（大筆小筆）の準備ができる生徒	履修年次	年 <small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	色紙・カレンダー・扇子・団扇・用紙・墨液等の代金 3,000円程度		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 漢字多字数表現 2 漢字少字数表現 3 墨象 4 漢字・仮名交じりの表現 他 		

科目（校内名称）	器楽		
教科	芸術・音楽科	対外科目名 器楽	
使用教室・定員	音楽室	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	音楽を演奏することが好きで、人前で発表することが好きであること 欠席が多いと課題完成に繋がらないため、注意しましょう。		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書はありません 必要に応じて教材費を徴収することがあります。		
授業内容・項目	器楽では、ピアノ（キーボード）を中心に実技練習を行います。バイエルから始めて個人のレベルに合わせて自由曲へと進めていき、発表します。保育士や幼稚園教諭を目指す生徒は子どもの歌を中心に練習をします。		

科目（校内名称）	素描		
教科	芸術	対外科目名 素描	
使用教室・定員	美術室	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	対象のイメージや空間を把握し、造形表現の基礎となる観察力や描写力を 高めていきます。1年次で美術Iを習っていると成果が出やすい科目です。		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	材料費 約2,000円程度 デッサン用具等		
授業内容・項目	以下を予定していますが、講義の進み具合、生徒の作業状態によって変更もあります。 <ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆デッサン ・木炭デッサン ・鑑賞 ・人物クロッキー ・石膏デッサン ※ 他の美術系科目と内容が重複することがあるので十分に留意すること！		

科目（校内名称）	<h1>ビジュアルデザイン</h1>		
教科	芸術	対外科目名 ビジュアルデザイン	
使用教室・定員	美術室	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深めていきます。 2年次で美術Ⅱを習っていると成果が出やすい科目です。		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	材料費 約2,000円程度		
授業内容・項目	<ul style="list-style-type: none"> ・平面デザイン（ポスター作り） ・Webデザイン ・図法、表示法（製図の基礎） ・鑑賞 ※ 他の美術系科目と内容が重複することがあるので十分に留意すること！		

科目（校内名称）	<h1>服飾手芸</h1>		
教科	家庭	対外科目名 服飾手芸	
使用教室・定員	普通教室、被服室	定員	18名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	針と糸を使います。静かに根気強く制作活動ができる生徒。		
履修要件	家庭総合の履修・修得を条件とし、欠席の少ないことが望ましい。	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教材費6,000円		
授業内容	手芸の種類と変遷、特徴・技法などについて体系的・系統的に学びます。 実習内容によっては、放課後に活動することがあります。また、グループ学習もあるため誰とでも協力して取り組んでもらいます。		

科目（校内名称）	<h1>スポーツD</h1>		
教科	保健体育	対外科目名 スポーツIV	
使用教室・定員	体育館、格技場	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	9 : 1
選択適性 注意事項	体育が好きで、特にダンスに興味・関心があり、舞台発表に向けて主体的に取り組める生徒		
履修要件	体育評価3以上 スポーツA・スポーツDは同じ曜日に入るので両方は選択しないこと	履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	タブレット端末		
授業内容	ダンス（現代的なリズムのダンス）、体力・運動能力向上トレーニング		

科目（校内名称）	<h1>ライフテクノロジー</h1>		
教科	保健体育	対外科目名 ライフテクノロジー	
使用教室・定員	普通教室・ハイテクノロジー専門学校 等	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（6単位）	実技・演習：講義	5 : 5
選択適性 注意事項	校内での通常講義、専門学校での見学や実習を含む6時間連続6単位の特殊な科目です。校内で6時間、黙々とレポート作成に取り組む日もあります。		
履修要件		履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	教科書はありません。随時、ワークシート等を配布します。 現地集合となる日は、交通費がかかります。		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 目標設定、計画、調査・研究、外部学習事前準備 専門学校を活用した各種講座の受講や見学、体験、実技・実習（救急救命基礎・鍼灸基礎・柔道整復基礎・動物学基礎等） オンライン学習と記録整理、反省、レポート作成 		

課題探究クラウド

科目（校内名称）	国語教養(漢検)		
教科	国語科	対外科目名 国語教養	
使用教室・定員	普通教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	9 : 1
選択適性 注意事項	語彙力を高めたい人向き 漢字検定取得を目指したい人向き		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	・学習ワークを使用します ・検定代 3500 円程度		
授業内容	1 国語常識 2 就職試験・漢字検定対策 3 表現問題		

guide book

科目（校内名称）	理科実験基礎		
教科	理科	対外科目名 理科実験基礎	
使用教室・定員	多目的教室、化学教室、物理教室	定員	40 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	実験・製作・実習作業が好きである。学習用端末で、調べ学習やプログラミング実習を行います。地道な作業や協同作業が必要です。		
履修要件	2、3年次の両方選択は不可	履修年次	2年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	・教科書はありません。 ・ChromeBook（学習用端末）を使います。 ・実験・教材費 400 円		
授業内容	1 基礎実験 2 製作実習 3 プレゼンテーション		

科目（校内名称）	<h1>自然科学研究</h1>		
教科	理科	対外科目名 自然科学研究	
使用教室・定員	多目的教室、化学教室		定員 40名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	5 : 5
選択適性 注意事項	これまでに学んだ理科(生物基礎、化学基礎)の知識を活用し、自然科学全般を学習します。		
履修要件			履修年次 年 <small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	・教科書はありません。 ・ChromeBook（学習用端末）を使います。 ・教材費 400 円程度		
授業内容・項目	1 自然科学とは 2 自ら学ぶ研究 3 機械学習と科学		

科目（校内名称）	<h1>教養自然科学</h1>		
教科	理科	対外科目名 教養自然科学	
使用教室・定員	普通教室		定員 20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	3 : 7
選択適性 注意事項	卒業後に役に立つ科学に関する基礎知識を学習します。		
履修要件	同名科目は選択できません		履修年次 年 <small>または および</small> 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書は利用しません。配付プリントによる授業となります。		
授業内容・項目	1 人間の体のしくみ 2 地球の自然現象 3 その他 科学に関する基礎知識		

科目（校内名称）	（工業） 課題研究		
教科	工業	対外科目名 課題研究	
使用教室・定員	多目的教室		定員 16名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	8 : 2
選択適性 注意事項	工業に関する研究を行い成果の発表をします。		
履修要件	工業技術基礎、エレクトロベーシックを履修していること	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書はありません。 製作や資格取得にかかる経費は自己負担となります。		
授業内容・項目	<p>オリエンテーションとして、各自、1年間の目標を設定し、以下に取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 工業系科目で学んだことのまとめ 2 リポート作成 3 プレゼンテーションの練習 4 工業系職業資格に関する学習 		

guide book

科目（校内名称）	（商業） 課題研究		
教科	商業	対外科目名 課題研究	
使用教室・定員	普通教室		定員 30名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	8 : 2
選択適性 注意事項	商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を身につけます。		
履修要件	他に商業科の設置する科目を選択していることが望ましい	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	教科書は使いません 各自、商業系資格の取得にかかる経費は自己負担となります。		
授業内容・項目	<p>以下のような取り組みを予定しています</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 調査、研究、実験 (2) 作品制作 (3) 職業資格の取得 (4) 商業系科目で学んだことのまとめ (5) リポートの作成 (6) プレゼンテーションの練習 		

科目（校内名称）	<h1>スポーツA</h1>		
教科	保健体育	対外科目名 スポーツI	
使用教室・定員	体育館、格技場、卓球室、グラウンド、プール	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	9 : 1
選択適性 注意事項	体育系上級学校進学希望者及び運動系部活動加入者。普段の体育の授業ではできない高度な技術の習得を目標とする。		
履修要件	体育評価4以上、部活動加入者 スポーツA・スポーツDは同じ曜日 に入るので両方は選択しないこと	履修年次	2年 または および 年
教科書等 教材費・実習費	現代保健体育教科書、タブレット端末		
授業内容	球技全般、水泳、陸上、器械、柔道、体育理論		

科目（校内名称）	<h1>スポーツB</h1>		
教科	保健体育	対外科目名 スポーツII	
使用教室・定員	体育館、格技場、卓球室、グラウンド、プール	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	9 : 1
選択適性 注意事項	体育系上級学校進学希望者及び運動系部活動加入者。普段の体育の授業ではできない高度な技術の習得を目標とする。		
履修要件	体育評価4以上、部活動加入者	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	現代保健体育教科書、タブレット端末		
授業内容	球技全般、水泳、陸上、器械、柔道、体育理論		

科目（校内名称）	<h1>音楽 III</h1>		
教科	芸術 音楽科	対外科目名 音楽III	
使用教室・定員	音楽室	定員	20 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	音楽Ⅰ・音楽Ⅱでの学習をもとに、より専門的な知識や課題に取り組む意欲があること。		
履修要件	音楽Ⅱを履修していること	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	学校で指定した教科書を使用します 教材費が必要な場合徴収します。		
授業内容・項目	音楽Ⅰ・Ⅱで学習した以下の内容をさらに深めます。 1 歌唱 様々なジャンルの歌 2 器楽 ボディーパーカッション・ウクレレ・ギター・キーボード・他 3 理論 楽譜の基礎知識の学習 4 鑑賞 作曲家やその背景についての探求		

guide book

科目（校内名称）	<h1>美術 III</h1>		
教科	芸術	対外科目名 美術Ⅰ	
使用教室・定員	美術室	定員	20 名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	6 : 4
選択適性 注意事項	美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を豊かにし、生活や社会の中の多様な美術や美術文化と深く関わる資質・能力を身につける科目です。		
履修要件	美術Ⅱを履修していること	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	美術III		
授業内容・項目	1. 空想画 2. 油彩画 3. 塑像 4. 自由制作		

科目（校内名称）	<h1>書道Ⅲ</h1>		
教科	芸術	対外科目名	
使用教室・定員	書道教室	定員	20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	書道Ⅱまででは学習できなかった、幅広い漢字・仮名・漢字仮名交じりの書を学習したい生徒、大きな紙に表現したい生徒、書道が好きな生徒。		
履修要件	書道Ⅱを履修していること	履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	学校で指定した教科書 墨液・半紙・画仙紙等 1,500円～2,000円程度		
授業内容・項目	<ol style="list-style-type: none"> 1 漢字の書（楷・行・草・篆・隸） 2 仮名の書 3 漢字仮名交じりの書 4 創作 		

科目（校内名称）	<h1>演奏研究</h1>		
教科	芸術・音楽科	対外科目名 演奏研究	
使用教室・定員	音楽室	定員	12名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	7 : 3
選択適性 注意事項	歌うこと・演奏すること・アンサンブルをすることに楽しさを感じることに欠席が多いと課題完成に繋がらないため、注意しましょう。		
履修要件		履修年次	年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書はありません ・取り組みたい曲の楽譜が学校にない場合、自分で用意して貰う事があるかもしれません。 		
授業内容・項目	演奏研究では、ピアノ（キーボード）やギターを中心に色々な楽器の表現方法を研究し、様々なアンサンブル形態により発表をします。保育士や幼稚園教諭を目指す生徒は子どもの歌を中心にピアノの練習をします。		

科目（校内名称）	<h1>英語実践</h1>											
教科	外国語科	対外科目名 英語実践										
使用教室・定員	普通教室	定員	20名									
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	5 : 5									
選択適性 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・英検取得等、英語力を付けることが目標。 ・新千歳空港での実習も予定（状況次第）。 ・基礎英文法、構文の学習を取り入れ、3年次の5月までに英検3級受験・取得を目指す。 											
履修要件	英語検定を受検すること。 3級で5,900円（R8年度現在）	履修年次	2年 または および 3年									
教科書等 教材費・実習費	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書はありません ・Brains(4,000円程度)を使用します。 											
授業内容	<table border="0"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">1</td> <td style="padding-right: 10px;">リーディング</td> <td>英文を読み、試験本番に対応出来る英語力を付ける</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>リスニング</td> <td>英文を聞き、試験本番に対応出来る英語力を付ける</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ライティング</td> <td>英文を書き、試験本番に対応出来る英語力を付ける</td> </tr> </table>			1	リーディング	英文を読み、試験本番に対応出来る英語力を付ける	2	リスニング	英文を聞き、試験本番に対応出来る英語力を付ける	3	ライティング	英文を書き、試験本番に対応出来る英語力を付ける
1	リーディング	英文を読み、試験本番に対応出来る英語力を付ける										
2	リスニング	英文を聞き、試験本番に対応出来る英語力を付ける										
3	ライティング	英文を書き、試験本番に対応出来る英語力を付ける										

guide book

科目（校内名称）	<h1>社会技能実践A・B</h1>								
教科	地歴科・公民科	対外科目名 社会技能実践A・B							
使用教室・定員	学習室、普通教室 【2,3年次混合履修】	定員	20名						
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	9 : 1						
選択適性 注意事項	様々な資格・検定の中から挑戦するものを明確にし、年間計画を提出することから始める。自分で立てた計画を確実に実行する力が必要。								
履修要件		履修年次	2年 または および 3年						
教科書等 教材費・実習費	どのような資格・検定であっても教材・受験料は自己負担になる。選択する前に、目標・計画を打ち出し、どれくらいの金額になるか計算しておくこと。								
授業内容・項目	<table border="0"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">1</td> <td>検定の受験をサポートします。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>自ら目指す諸検定の合格を目指して、ひたすら学習を重ねます。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>必要に応じて、社会常識・一般教養について見識を広げます。</td> </tr> </table> <p>※ 望ましい検定・・・ニュース検定、世界遺産検定、各種ご当地検定、社会科検定、ECO検定、地理検定、歴史検定、その他相談にのります。</p>			1	検定の受験をサポートします。	2	自ら目指す諸検定の合格を目指して、ひたすら学習を重ねます。	3	必要に応じて、社会常識・一般教養について見識を広げます。
1	検定の受験をサポートします。								
2	自ら目指す諸検定の合格を目指して、ひたすら学習を重ねます。								
3	必要に応じて、社会常識・一般教養について見識を広げます。								

科目（校内名称）	<h1>スポーツ総合A・B</h1>		
教科	地域と文化	対外科目名 スポーツ総合Ⅰ・Ⅱ	
使用教室・定員	体育館、グラウンド等	【2,3年次混合履修】	定員 20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	9 : 1
選択適性 注意事項	男女混合の授業で内容は、体育を楽しむレクリエーション的な種目を中心。		
履修要件	体育評価3以上 A・Bどちらか一方のみ選択	履修年次	2年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	必要に応じて情報機器、資料を活用します。		
授業内容	体育を年次や男女の枠を取って全員が楽しむことができることが目標であり、それらの種目を取り入れる。		

科目（校内名称）	<h1>文化活動A・B</h1>		
教科	地域と文化 科	対外科目名 文化活動A・B	
使用教室・定員	音楽室・美術室・書道室	【2,3年次混合履修】	定員 20名
科目種・単位数	総合選択科目（2単位）	実技・演習：講義	8 : 2
選択適性 注意事項	A・Bどちらかでも、両方でも選択することができます。「見る・聞く・話す・書く・表す」という諸能力を身につける学習活動です。		
履修要件	次の文化系部活動に加入していること。 【吹奏楽局・美術部・書道部】 顧問の許可を得て選択すること。	履修年次	2年 または および 3年
教科書等 教材費・実習費	必要に応じて情報機器、資料を活用します。		
授業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 所属している部活動の顧問が指定する課題学習。 2 グループ編成によるテーマ学習や発表。 3 専門家による講演会等。 ※ 自己評価・振り返りシート・レポート等により成果を評価します。		